

第7回

男女共同参画 川柳優秀作品集



キラツ☆とよた賞 ママ出勤 パパママチャリで 保育園

発行:キラツ☆とよた(とよた男女共同参画センター)

男女共同参画川柳募集にあたって

男女共同参画社会は女性、男性という括りではなく、一人の人間として生き生きとした生活を送ることができ、共に相手のことを尊重し、助け合っていく社会のことです。この社会の実現は、国においても少子高齢化を乗り切るための最重要課題として位置づけられています。

「キラッ☆とよた（とよた男女共同参画センター）」では、この男女共同参画社会実現を目指しさまざまな事業に取り組んでいます。

その中のひとつであるこの男女共同参画川柳募集は、身近な生活の中にあるジェンダーや男女共同参画について考えていただきたいという思いを込めて毎年実施しています。第7回目となる今年は、921人、1,496点と過去最多の作品をご応募いただきました。中でも、中学生の皆さんからの応募が1,236点と多数を占め、若い世代にこの男女共同参画川柳が浸透したことを大変うれしく思います。今回も数多くの作品が寄せられ、全ての作品を載せることができなかったため、優秀作品集とさせていただきます。

この男女共同参画川柳優秀作品集が、今後ますます多くの皆さまの目に触れることで女性も男性も、ともに支えながら生き生きと暮らすことのできる男女共同参画社会の実現に近づくことができたいと思います。

キラッ☆とよた（とよた男女共同参画センター）

目次

| | |
|---------|----|
| ● 優秀賞 | 1 |
| ● 入選 | 3 |
| ● 審査員講評 | 6 |
| ● 佳作 | |
| 一般の作品 | 8 |
| 大学生の作品 | 11 |
| 中学生の作品 | 11 |

※ この作品集に記載されている内容について、無断転写・転用はご遠慮ください。

優 秀

豊田市市長賞

長男は 特技の欄に 家事と書く

豊田 幸代

(講評) ちよつと前の男性の特技といえば、「スポーツ」や「パソコン」が一般的だったでしょうか。特技が“家事”とはイマ風ですね。母も息子も胸を張っている姿が目に見えられます。

豊田市議会議長賞

参画を 論ずるよりも 即参加

白田 明

(講評) “男女共同参画”って難しい言葉だと一般に思われているかもしれませんが、まず大切なのは、参加することなんですよね。思わずハツとさせられた一句です。

豊田市教育委員会賞

赤ちゃん誌 ママしかいない パパはどこ 江口 梓

(講評) 男性の育児参加は進んでいます。ただ子育ては女性がするものという風潮が残っているのでしょうか。「上手い、座布団一枚！」と審査員をうならせた作品です。中学生ならではの感性が光っています。

優秀

キラッ☆とよた賞

ママ出勤 パママチャリで 保育園

大屋 舞姫

(講評) 男性の育児休業取得率は1・5%とまだまだ進んでいません。この句のような光景が当たり前になる日が来るといいですね。

優秀

キラッ☆とよた賞

「子が熱で」 言えず忌引きで 休みとり 長谷川 順一

(講評) 共働き家庭なら、「ある、ある」と共感する方も多いのでは。安心して子どもを産み育てられるよう、看護休暇制度の充実など「仕事と子育ての両立」ができる職場環境の整備が望まれます。



入選

ベストカップル賞

男性も 介護で仕事を 辞める時代

佐久間 有希子

職業欄 「主夫」と書くのに もう慣れた

佐久間 健司

入選

日本も 女の総理に CHANGEして

荒木 仁志

両隣 模範亭主が いて困り

伊佐治 五郎

制服も ズボンかスカート 選びたい

市川 美紅

皿あらい 母の赤ぎれ 俺代わる

大岡 昂平

入 選

近所では洗濯干す父 人気者

加藤 葵

赤子抱き 優先席に 座る父

加藤 恵里

職業欄 どうして主夫が ないのかな

神野 愛実

さげようよ 性別の壁 すこしずつ

北川 美紀

いつからか 保育士目指す 俺がいる

木戸 静莉

家事すべて 手を添え助け 共に生き

斉藤 仁志

将来は 私はレスキュー ぼく花屋

島廻 侑加

決めないで 人それぞれに 個性あり

清水 夕耶

入 選

子育ても 男女で協力 笑顔さく

高井 想子

「出す」「もらう」 嫁は荷物か トレードか

高山 雅恵

妻産休 後は亭主が 育休さん

豊田 守男

喜んで 手を貸す夫に 手がかかり

原田 伸子

女子は竹 男子は柳 それもよし

原田 有美

参画は 職場の意識 変えてこそ！

広田 清子

だんな様 選ぶ決め手は 家事上手

水野 芹菜

主夫始め 包丁研いで 豆ふ切る

森山 文子



城西国際大学 教授 石田 路子

ジェンダー社会をチクリとひねりながら、これからのあるべき男女共同参画社会を思い描いて五七五にまとめあげる男女共同参画川柳も第七回を迎えました。毎回、これはなかなかの出来栄え・・・と感心する川柳を發見していますが、今回も優秀な作品が数多くあつて選考に悩みました。

そんな中で豊田市長賞に輝いたのが「長男は 特技の欄に 家事と書く」。親の立場から「どう、うちの息子は進んでいるでしょ。カッコいいと思いませんか？」と自慢げな様子が伝わってきます。印象的なのが、キラツ☆とよた賞の二作品。『子が熱で』 言えず忌引きで 休みとり」は、子どもを育てながら働く経験者なら「ある、ある」とうなずく人がほとんどなのではないでしょうか。そして、「ママ出勤 パパママチャリで 保育園」は、なんとも微笑ましい情景が目には浮かびます。とくに「パパママチャリで・・・」の部分がクリーンヒットです。

このほかに、私のお気に入りには「両隣 模範亭主が いて困り」。模範亭主とは、家事を苦にせず楽々こなしている夫たちのことでしょうか？そう言いながら、九五歳の男性が男女共同参画川柳に投稿してくださったこともうれしい限りです。そして、「喜んで 手を貸す夫に 手がかかり」は、ヤレヤレと心でつぶやきながらも、夫のやる気を失くさせないように大きな気持ちで見守る妻の偉大さが伝わってきますか。

これからも、キラツ☆とよた主催の男女共同参画川柳は、文化と風雅の伝統を踏まえつつジェンダー社会へ鋭くつつこみを入れながら、ますます発展していくことを期待しています。

桜花学園大学 教授 石月静恵

今年の川柳には、千五百点近くの作品が寄せられ、選考にも力が入りました。中学校からは、集団での応募があり、特に前林中学校・足助中学校・豊南中学校・若園中学校・竜神中学校の生徒の皆さん、指導して下さった先生方に厚く御礼申し上げます。中学校で川柳を作ることを通して、男女共同参画を身近に感じていたできれば、毎年の川柳募集も大いに意義あることといえるでしょう。

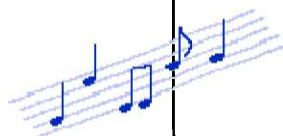
教育長賞の「赤ちゃん誌 ママしかない パパはどこ」とキラッ☆とよた賞の「ママ出勤 パパ ママチヤリで 保育園」は、ともに中学生の作品であり、感性豊かな川柳らしい内容になっています。

豊田市長賞「長男は 特技の欄に 家事と書く」は、六十代の女性の作品ですが、二十代から三十代の息子世代の世相を表しています。「特技」ではなく、「できてあたりまえ」になって欲しいと思います。

豊田市議会議長賞は「参画を 論ずるよりも 即参加」は、七十代の男性の作品で、語呂が良く、市民が「即参加」することで、「参画」もまさに前進するでしょう。

もう一つのキラッ☆とよた賞「子が熱で 言えず 忌引きで 休みとり」は、三十代の男性の作品ですが、思わずくすつとしてしまう川柳らしい句です。共働きが増える中で、男性でも緊急事態に休暇を取りたいけれども「子どもが熱を出しているの」といえない様子が、身につまされます。

ともかく十二歳から九十五歳までという幅広い年齢の方々が、力作をお寄せ下さって、本当に「老若男女」の「男女共同参画川柳」となったことを喜んでおります。



佳作

(氏名五十音順)



胸を張り 育児休暇を 夫取り

小田中 準一

一般の作品

定年だ 今日から上司は 女房だ

伊佐治 五郎

懐手 エプロンつけて 側に立ち

神谷 庄平

「たすかるわー」 妻の言葉に 乗せられる

伊藤 時男

「オーイ飯」 呼ばれるでない 呼ぶ夫

神谷 久子

僕育休 女性上司に 申し出る

伊藤 百穂子

四季野菜 二人でヨイシヨ 実語り

神谷 まさ代

今日は僕 明日はあなたが クッキング

井戸田 隆

老夫婦 助け合いだよ 人生は

栗林 真弓

広告で 食材満たす うまい主夫

稲垣 實

マイバック 今日もいそいそ MY亭主

黒木 チヅ子

ばあさんや お茶入れたぞと おじいさん

小木曾 祐子

老老で(おいおいで) 家事分担も 定着し 児玉 よし子

働く身 家事も育児も 支え愛(合い)

佐藤 範子

家事育児 パパは気負わず さりげなく

田原 智恵子

ありがとう いつも協力 助かるよ

清水 洋子

父さんの 背中で聞いた 子守歌

田原 智恵子

ベビーカー 押す手も軽やか 我が息子

小柳 敏郎

残業に 代わる手忘れ 寝かしつけ

外川 菊絵

ボクん家の 主夫と主婦とは らーぶらぶ

城田 みさ

大型車 女子のハンドル 逞しく

中嶋 和代

妻先生 男の炊事を やつと褒め

鈴木 郁子

おいしいお茶 共同参画 夢のまた夢

中島 高世

妻元氣 夫は後を 追う店舗

立花 勝二

子守り歌 すやすや眠る パパの背で

中本 求

ほめてやれ 自立するかも ぬれ落景

田中 武夫

エプロンが ママより似合う パパでした

中本 求

パパ料理 わたしが上げる 五つ星

野崎 敬子

5年経ち 肉じゃが 銅物 なんでもこい

水野 健三

うちのパパ 「朝めし前」と 昼準備

野崎 敬子

助け合い 介護生活 きつとくる

森下 彰子

参画で 家族の温度も 正常化

長谷川 知子

足らざるを 補う夫婦 喜寿傘寿

八木 二三夫

家事仕事 夫の協力 子がまねる

日比野 厚子

若い部下 育児休暇を 自慢する

安江 春一

夫より 家事の 蘊蓄 聞く私

日比野 厚子

爪楊枝 銜えて妻は 経済紙

吉野 健司

新入学 夫も入学 主婦学級

日比野 真司

育児をね しない男性 いくじなし

牧野 克裕

大学生の作品

子育ては、パママん人の愛こめて

馬場 美里



お年寄り 夫婦で介護 負担減

安藤 瑠美

個性つて みんながもつてる せん在能力

入江 結水

公園で 母と息子 リフティング

井川 美樹

オムツ替え 上手くなったね お父さん

望月 優子

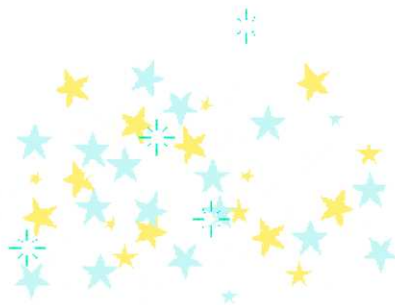
仕事先 ナースと男も 言える時代

池村 理沙

中学生の作品

夕飯は 父のラーメン 母笑顔

安藤 ひかり



父よりと 机に夕食 置手紙

生駒 亜由

育児は 夫婦で半々 理想的

市川 美紅

につぼんの 草食男子 尻しかれ

安藤 夕貴

女らしく 男らしくが 足枷に

伊藤 綜一郎

僕のズボン 破れたときは 僕をおす

伊藤 龍弥

朝一の時 安売り目指して 父ダツシユ

大野 達己

家帰り 洗たくたたむ 僕がいる

今村 優汰

将来の 夢に男女の 違いなし

岡本 里佳

母仕事 もってる弁当 夫作

岩泉 幸

今の時代 共働きで 生活安定

岡本 健志

あこがれる 女の私が 大工さん

岩堀 さやか

私でも 将来大工に なれるかな

小川 由香

能力は 性別とかで きまらない

宇井 雅彦

めし作る 男の背中も いいもんだ

加藤 沙彩

昼ごはん 「たまには作る」と 父が言う

打田 将大

変わる時代 妻のかせぎで 飯をくう

河合 佑弥

夫婦愛 負担はわっても 愛は倍

江崎 裕弥

祖母よりも 金魚の世話する 祖父だった

九澤 柚希

会社から帰ってきた父 皿洗い

久保 里佳

家事分担 それが夫婦の 愛言葉(あいことば)

菅野 舞

母出かけ いぬまに父が 掃除する

黒木 克哉

これからは いっしょに家事を しませんか

杉浦 にきの

今日はカレー 父が作った 最高傑作

近藤 春菜

ママ聞いて ぼくとパパが 作ったよ

杉浦 にきの

弁当は オレが作るよ まだねてて

坂部 直人

「おいご飯！」 待ってるだけじゃ ダメですよ

杉浦 穂香

男たち モテルチャンス 家庭科で

坂元 麻佑子

父の日に エプロンあげる お母さん

杉原 拓実

なくそうよ 差別ジェンダー 心の壁

佐々木 南帆

作業服 1時間後は エプロンに

鈴木 颯馬

人口減 女性の進出 国願う

嶋 文瑠

父さんの 作った料理 イケている

鈴木 花

自分らしくいきるあなたは 素晴らしい

鈴木 美花

雨の日に 傘忘れるな 父が言う

楯 みなみ

休みの日 家族みんなで cooking!!

鈴原 紀子

家事当番 我が家をつなぐ ホワイトボード

築山 真歩

子どもたち 僕のことを ママと呼ぶ

左右田 愛梨

いつてきます 父の仕事場 ダイニング

坪井 一貴

今日はおれ 仕事きりあげ 幼稚園

左右田 莉帆

わからない 炊事洗たく 父見本

坪井 一貴

父親が 料理をすると 時間倍

田尾 翔平

声かける 母に仕事を 「がんばって」

出口 智也

不きょう中 女性の進出 助け船

高林 泰輔

「おいしいね」 ほめれば次も はりきりマン

寺田 加奈

待ってようではなく少し 手伝おう

田栗 薫

ゴミ分別 男女共同 それこっち!

寺田 文香

よく見てね 性別以外に 能力を

内藤 千絵

あきてくる 毎週カレー 父得意

中山 由賀

猫の手で 包丁使う お父さん

長尾 匡高

家事全般 できる男は モテますよ

西 静帆

仕事俺 家事は私は もう古い

永田 勇貴

やらされる？ いえいえそんな やってます

西江 恵介

おかいもの パパも一緒に エコバック

中根 愛理

男の子 家事も出来なきゃ モテないゾ

西澤 薫

母仕事 エプロン着てる 父がいる

長根 香

父と母 たまには交代 してみたら？

野場 美咲

母の日に 父にも花束 わたしたい

中野 有理

キッチンに 2人で並ぶ 父と母

野場 悠花

認め合い 支え合うのが 家族愛

長屋 静莉奈

つなげよう 家族で協力 未来の輪

野村 瑞希

いいにおい キッチンいったら 父がいた

橋本 季久央

休みの日 はりきりすぎの 父なのだ

平野 優花

勉強も 大切だけれど 家事大事

林 健太

夕飯に「席について」と 父が言う

平野 優花

家事分ける これで自分の よさを出す

林 大樹

弁当を 自分で作る お父さん

平山 美夕

色なんて 関係ないよ ランドセル

林 智美

俺 将来 こなしてみせるさ 家事育児

星野 英世

母仕事 タイムセールに 父ダツシユ

原田 慎也

女らしい 男らしいより 自分らしい

本澤 萌

幼稚園 迎えに来たのは お父さん

平岩 亮大

個人の差 認めてつなぐ 社会の輪

松井 綾香

男女とも 家庭内での 格差なし

平野 優希

付いて来い！ 言えるはずだよ 貴女でも

松井 遥奈

育児はね 二人でやって 愛二倍

松永 大

男女の差 法律できても まだ消えぬ

森下 賢三

家事仕事 夫婦で仲良く 交換日記

水谷 直哉

妻まかせ 今ではそれは 非常識

矢野 秀明

おさな子が 泣きやむ父の 子もり歌

水野 芹菜

名簿順 たまには女子も 先にして

山内 由香

家事料理 できる夫は 自慢です

三宅 美穂

俺は好き 父の作った 弁当も

山形 政稔

合唱の 男子の歌声 聴いてくれ

三輪 真太郎

ランドセル 色はそれぞれ 個性あるこ

山崎 思歩

体育祭 男子のデザイン した衣しよう

三輪 真太郎

家事道具 母は使わず 父愛用

山本 航

子育ても へんてくしたいな 私の夢

武藤 奈穂

父親は 青のエプロン お気に入り

米内 絵里香

おかえりと 父はニコリと 母に言う

米内 絵里香

男性が 子供かかえて 公園デビュー

渡辺 拓人

アタシんち 家事分け仕事し 収入大

渡邊 怜佳





第7回 男女共同参画川柳優秀作品集

発行 キラツ☆とよた

(とよた男女共同参画センター)

〒471-0034

豊田市小坂本町1-25

(豊田産業文化センター2階)

電話 0565(31)7780

FAX 0565(31)3270

URL <http://www.hm4.aitai.ne.jp/~clover/>

E-mail clover@city.toyota.aichi.jp

平成二十一年六月 発行